2016 (平成 28) 年度 福岡女子大学 外国人留学生入試

〔 A 日程試験問題 〕

環境科学科

小論文

【60分】

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 問題は4ページから5ページにあります。問題は全部で1題です。
- 3 解答用紙には裏に英語用の解答欄があります。
- 4 試験中に問題用紙の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 試験開始と同時に解答用紙の**受験番号欄に受験番号**を記入してください。
- 6 試験終了後,問題冊子は持ち帰ってください。

問題 以下の文章を読んで、問いに答えなさい。

リーマンショック以降の消費不況下、高価格帯アパレルブランドが低迷する中、ファストファッションが勢いづいている。

ファストファッションは「コレクションブランド^{注1}のトレンドをシーズンに遅れることなくリアルタイムに、かつ多品種少量高頻度生産と低価格」で提供するファッションである。

ファストフード(安価で、最良でなくても悪くはない味の、短時間で提供される食べ物)のファッション版である。消費者はファッションを「使い捨て」と割り切るという。「早、安」はいいとして「使い捨て」といわれると、エコ^{注 2} の観点からはいささか抵抗感がある。

出典 前川輝彦(2009)ファッションとファストフード—時流は変わる?繊消誌 Vol.50 No.6 442

注¹コレクションブランド:パリコレクションやニューヨークコレクション等に参加 しているブランド

注 ² エコ: エコロジーの略。人間を生態系を構成する一員としてとらえ、人間と自然環境・物質循環・社会状況などとの相互関係を考える科学。社会生態学。人間生態学。

問 1

筆者は、なぜ衣服の「使い捨て」は、エコの観点から抵抗感があると指摘しているのか、資源と環境問題の2つの視点からあなたの考えを250字(200 words)以内で述べなさい。

問 2

企業の社会的責任として、ファストファッションを展開するアパレル企業は、今後循環型社会の構築に向けて、どのような取り組みが求められているか、あなたの考えを200字(150 words)以内で述べなさい。

問3

消費者は循環型社会の構築に向けて、どのような衣服の消費行動を実践すべきか、消費段階におけるリデュース(廃棄物の発生抑制)という視点から、あなたの考えを 200字 (150 words) 以内で述べなさい。